一般財団法人VISITはちのへ



オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

種差海岸の魅力を国内外へ発信し、地域ブランドの確立を図り、新たなビジネスの創出と雇用の拡大・定住人口の増大につなげ、持続可能な地域づくりを目指します。

担当者（問合せ先）：観光推進課　永田　　連絡先：0178 - 70－1110

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
・エコツーリズムの推進
・三陸復興国立公園種差海岸の保全
・アドベンチャーツーリズムの推進
・種差海岸を活用した観光振興
＜企業等の強み等＞
・データに基づいた分析を行い、DMOとして戦略的な観光・地域振興ができる。
・地域による散発的な観光振興ではなく、戦略的・継続的にデスティネーションブランドの構築と観光誘客に取り組む点
・交流人口拡大と地域産品振興の両輪戦略
・国内外への継続的な魅力発信や広域連携によるPRが可能（八戸圏域8市町村と連携することにより、地域一体となって地域課題に取り組むことができる。）
＜目標、実現したいこと＞
・地域経済の縮小・人口減少という構造的課題に対し、地域ブランドを確立し、地元事業者への支援、MICE誘致や人材育成といった幅広い施策を組み合わせて、持続可能な地域の未来づくりを目指す。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
・当団体HP・SNSにて、同国立公園の魅力、民間事業者が実施する体験メニュー等商品・サービスを紹介。また、パートナーシップロゴを掲載
・種差海岸レンタサイクル事業の実施
・種差海岸ガイドプログラムの実施
・メディアリレーション
（女性向け雑誌「Hanako」とタイアップし、「八戸は朝が楽しい！」をテーマに、朝活に絞ったグルメやアクティビティ、スポット等をHanako ウェブページにて紹介。その中で、種差天然芝生地で行う「種差朝ヨガ」やみちのく潮風トレイル等の観光コンテンツをフィーチャーする等して、種差海岸の魅力を全国に発信）
・台湾市場への三陸復興国立公園種差海岸のPR
・アニメキャラクターを活用した八戸エリアの観光周遊企画（デジタルスタンプラリー）に協力
＜次年度取組予定、構想＞
種差海岸地域の事業者と連携し、インバウンドの更なる誘客やアドベンチャーツーリズムの推進を図る。
・種差海岸レンタサイクル事業の実施
・種差海岸ガイドプログラムの実施
・メディアリレーション
・インバウンド誘客促進のためのPR